

<p>2021 年 4月 30 日</p>	<p>日仏社会学会ニュース</p>	<p>No. 54 日仏社会学会事務局</p>
---------------------------	-------------------	-----------------------------

<記事>

1. 研究例会について
2. 2021 年度日仏社会学会大会について
3. 大会「自由報告」の募集について
4. 『日仏社会学会年報』(第 33 号) への投稿論文等の募集について
5. 選挙管理委員の選出について
6. 理事選挙について (選挙管理委員会から)
7. 新入会員のご紹介
8. 会費納入のお願い

1. 研究例会について

日仏社会学会研究例会を開催します。遠隔で開催しますので、日仏社会学会事務局まで、事前申し込みをお願いいたします (nichifutsusocio@gmail.com)。ZOOM の ID 等をお知らせいたします。奮ってご参加ください。

日時：2021 年 7 月 31 日 (土) 15:00-16:30

テーマ「生成の社会学の可能性——『バタイユからの社会学』と現代フランスのイスラーム教徒」

報告者：山下泰幸 (京都大学大学院)

岡崎宏樹 (神戸学院大学)

司会：江頭大蔵 (広島大学)

2. 2021 年度日仏社会学会大会について

2021 度の日仏社会学会大会は、10 月 30 日 (土)、神戸学院大学関係各位のご協力により開催する運びとなりました。シンポジウムのテーマは「フランス語圏諸国 (フランスを含む) における移民・エスニシティ」を予定しております。大会のスケジュールおよびシンポジウムの具体的な内容、報告タイトル等については 9 月末発送予定のプログラムでお知らせいたします。奮ってのご参加をよろしくお願いたします。なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン開催となる可能性もあります。オンライン開催に決定した際にはホームページ等でお知らせいたします。

3. 大会「自由報告」の募集について

本年度も、下記要領によって、2021年度日仏社会学会大会の「自由報告」を募集いたしますので、多数ご応募ください。

- 1) 内 容 (1) フランス社会学に関するもの
(2) フランス社会（社会思想史を含む）に関するもの
(3) 日仏社会に関する広義の比較研究
- 2) 報告時間 20分（プラス5分間の質疑応答）
- 3) 申込方法 e-mailで、報告テーマ、氏名、所属を事務局までお知らせください。
e-mail : nichifutsusocio@gmail.com
- 4) 応募締切り 2021年7月29日（木）

4. 『日仏社会学会年報』（第33号）への投稿論文等の募集について

2021年度発行予定の『日仏社会学会年報』（第33号）への論文等の投稿を、以下の要領で募集いたします。また、会員業績を年報に掲載いたしますので、2021年4月1日から2022年3月31日までの会員業績を、2022年3月31日までに下記のメールアドレスにご送付の程よろしくご願ひいたします。さらに、フランスに関連する会員の著書の書評の依頼も随時受け付けています。

- 1) 原稿締切り：2022年3月31日
- 2) 原稿送付先：〒719-1197 岡山県総社市窪木111 岡山県立大学保健福祉学部
近藤理恵宛（『日仏社会学会年報』編集事務局）
電話：0866-94-2192 e-mail:kondo@fhw.oka-pu.ac.jp

3) 投稿規定

- 1) 本誌に発表する論文等は、(1) フランス社会学に関するもの、(2) フランス社会（社会思想史を含む）に関するもの、(3) 日仏社会に関する広義の比較研究のうち未発表のものに限る
- 2) 使用言語は日本語、フランス語、または英語のいずれかとする。
- 3) 論文は 400字詰め原稿用紙換算 50枚程度。
(図表等を含め約 20,000字。フランス語または英語の場合は約 5,000語)
- 4) 研究ノートは 400字詰め原稿用紙換算 30枚以内。
(図表等を含め約 12,000字。フランス語または英語の場合は約 3,000語)
- 5) 資料紹介、書評および内外研究動向は 400字詰め原稿用紙換算 20枚以内。
(約 8,000字。フランス語または英語の場合は約 2,000語)
- 6) 論文、研究ノートには仏文または英文タイトルを付し、論文には 300語以内の仏文または英文の要約、研究ノートには 200語以内の仏文または英文の要約を添付する。
- 7) 原稿はワープロ原稿とし、打ち出し原稿3部に CD-R を添えて、簡易書留にて送付のこと。なお、

原稿を送付する際に、著者名（英文付記）と所属、著者の連絡先（住所、電話、ファックス、Eメールアドレス）を書いた用紙1枚も送付のこと。

8) 図表については版下作製に別途費用を要する場合には実費負担とする。

9) 引用文献等の記述形式は以下のとおりとする。

- 本文には注の番号のみを記載し、引用文献、参考文献等は末尾に置く。
- 著書の場合には、著者名、書名、出版社名、出版年、引用頁を記載する。
- 論文の場合には、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号、発行機関、発行年、引用頁を記載する。

10) 投稿論文等については、編集委員会が委嘱する審査委員による審査を行い、審査結果に基づいて掲載の可否を決定する。審査委員が指示した論文等の修正が出版期日に間に合わなかった場合、その審査は次年度に継続される。

11) 本誌に掲載された論文等の著作権は、本学会に属するものとする。ただし、著者が後日、自分の論文等を著書等に編集する場合は原則としてこれを認め、著作権料を徴収しないものとする。

12) 本誌に掲載された論文等は原則として電子化し、公開するものとする。

5. 選挙管理委員の選出について

現理事・役員任期が本年度の総会までとなっているため、本年は理事選挙が行われます。理事会では、これに先立って、「日仏社会学会規約」と「日仏社会学会役員選出規定」に基づいて、選挙管理委員を選出しました。選出された委員は以下の5名の会員です。

西牟田真希（関西学院大学）、前田至剛（追手門学院大学）、松本隆志（関西学院大学）、村田賀依子（奈良女子大学）、雪村まゆみ（関西大学）[50音順]

6. 理事選挙について(選挙管理委員会から)

「日仏社会学会規約」と「日仏社会学会役員選出規定」に基づいて、以下の要領で理事選挙を行います。

- 選挙の公示： 2021年6月11日（金）を公示日とします。

公示後すぐに有権者の最終確定を行い、有権者名簿を作成します。選挙権・被選挙権は、公示日までに2020年度会費を納入している会員、並びに新入会員で今年度の会費を納入した方に与えられます。2020年度の会費および新入会員で今年度の会費を未納の方は選挙権・被選挙権とも失いますので、至急納入してください。

- 選挙方法：選挙は郵送によって行います。
- 有権者名簿・投票用紙の送付：公示日の翌週、有権者名簿と投票用紙を有権者に送付します。

(5) 投票の締切り： 2021年7月15日(木)(当日消印有効)とします。

7. 新入会員のご紹介

本間圭一(北見工業大学国際交流センター)

8. 会費納入のお願い

2021 年度もお早めに会費を納入くださいますようお願いいたします。2018、2019、2020 年度会費未納の方は、これも併せて納入ください。2020 年度の会費を納入されていない場合、年報 32 号が発送されません。納入が確認できしだい、発送させていただきます。会費は 5,000 円(院生会員は 3,000 円)です。院生会員の方は、同封の振替用紙の通信欄に、所属大学院を記載してください。

なお、昨年度(2020 年度)は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、学生会員および常勤職にない会員の 2020 年度の年会費免除といたしました。年会費免除の対象者は事務局までその旨申し出てください。

日仏社会学会事務局

〒662-0891 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学社会学部内

TEL/FAX 0798-54-6953

nichifutsusocio@gmail.com

郵便振替口座 00960 - 6 - 278804 口座名 日仏社会学会
